

1943年、イギリス空軍のパスファインダー (Pathfinder) システムは、レーダーと目標指示器を組み合わせることで、敵の妨害を克服し、ドイツへの爆撃精度を飛躍的に向上させました。このパスファインダーの手法は、GPSが航法の主流となったことでほとんど忘れられてしまいましたが、現代のGPSが利用できない環境では多くの利点があります。

このパスファインダーの概念を基盤に、現代の情報理論とベイズ手法を活用して、Auto617はUAV-Pathfinderを導入します。これは、GPSが利用できず電子戦 (EW) の影響がある状況下で、無人航空機 (UAV) を正確に目標へ誘導するために設計された最先端システムです。



UAV-PATHFINDER

GPSが利用できない環境における
精密標的指定の革命



 Auto617



www.auto617.co.uk
info@auto617.co.uk

問題点

今日の小型無人航空機（UAV）は、電子戦による重大な脅威に直面しています。妨害によってGPS信号が破壊されることで、ドローンは無力化し、操縦者は危険なほど目標に近づかなければならない状況に追い込まれます。フランス陸軍参謀総長ピエール・シル将軍によると、ウクライナでは最大75%のドローンが妨害によって失われていると言われていています。現代の戦場において小型UAVが成功を収めるためには、新たなアプローチが不可欠です。

解決策：UAV-Pathfinder

Auto617のUAV-Pathfinderは、妨害を受け付けない、費用対効果の高いターゲティングシステムを提供します：

- **高度なターゲットインジケーター**：破壊や偽造に耐性のある情報理論に基づいたマーカーを展開
- **光学誘導**：GPSやAIを使用せずに、サブメートル級の精度を実現
- **非対称的な砲兵脅威に最適**：牽引砲やレーダーシステムなど、固定されたまたは移動が難しい目標に最適
- **電子戦耐性**：完全にファラデーケージで覆われたUAVの電子機器により、電磁干渉の影響を受けない
- **低コスト、高効果**：各UAVのコストに数百ドルを追加するだけで、2,000ドル以下のドローンでも正確な操作を可能にする

主な利点

- **逆境での信頼性**：GPSやビデオフィードが妨害される状況でもシームレスに動作します。
- **スウォーム対応**：UAVの群れや待機型弾薬への応用が可能な拡張性を備えています。
- **迅速な展開**：マーカーの展開とターゲット指定が迅速に行われ、敵の反応時間を短縮します。
- **実績ある性能**：マーカーは偽造や簡単な破壊が不可能で、最小限の資源でミッションの成功を保証します。

ぜひご参加ください

イギリスに拠点を置くAuto617は、特許出願中のUAV-Pathfinderシステムを市場に投入するため、世界中の協力者、共同開発者、ライセンスを募集しています。共に、UAVのターゲティングシステムを再定義し、現代の複雑な戦場で比類のない精度を実現しましょう。

Auto617へのお問い合わせ

Sanispectra Ltd（Auto617として営業）

住所: B3 Kingfisher House, Kingsway, Team Valley Trading Estate, Gateshead, Tyne and Wear NE11 0JQ, イギリス, Eメール: info@auto617.co.uk

英国登録会社番号: 12112853 (c) Sanispectra Ltd 2025